

2/19

地方独立行政法人 知多半島総合医療機構のシンボルマークが決定!

半田市と常滑市は、令和7年4月に「知多半島総合医療機構」を設立し、半田病院と常滑市民病院を経営統合します。「知多半島総合医療機構」のシンボルマークを昨年6月～9月の期間で公募し、応募総数100作品の中から審査した結果、最優秀作品が決定しました。今後、このマークを「知多半島総合医療機構」の広報活動等で使用していきます。



▲決定したシンボルマーク



▲授賞式の様子



▲シンボルマークの
カラーバージョンは
半田病院ホームページ
をご覧ください

マークのコンセプト

作成者 しろ ま ゆきな
城間 雪奈さん(半田市在住)

半田市と常滑市の形と人が手を差し伸べている姿を線で表現しました。両市を結ぶ線は、両病院の繋がりを表し、人が手を差し伸べている姿は市民との繋がりのコミュニケーションを連想させるデザインに。カラーは緑を基調にし、安心感を持つことができる色合いにしています。



令和6年

能登半島地震の発生における災害義援金について

被災地支援のため、自治区を通じて義援金をお願いしたところ、多くのみなさまから温かいお気持ちをお寄せいただき、ありがとうございました。

また、区長を始め、町内会長、隣組長および区役員のみなさまには、集金に際しご協力をいただき、ありがとうございました。義援金については、「石川県志賀町」にお届けします。

義援金総額 15,668,594 円

半田市区長連絡協議会